

令和6年度第1回いきいき健康プランにっしん21推進委員会議事録

日時 令和6年9月17日 火曜日 午後2時から午後4時10分まで

会場 日進市保健センター 2階会議室

出席者 [会場]

伊藤高行、大須賀恵子、石山雅美、今村慎吾、齋藤泰子、奥田喜一郎
高藤幸枝、有坂志津代、古橋完美、佐々木祐司、伊藤富子、不破高保
[事務局]

棚瀬浩三（健康こども部部長）、西尾直樹（健康課長）

小川まゆみ（同課主幹）、浅井美加（同課課長補佐）、

藤井明子（同課課長補佐）、増山 春江（同課成人保健係保健専門員）

奥田美紀（同課保健企画係保健専門員）海野享子（同課保健企画係係長）、

早河佳世（同係主任）、八木佳紀（同係主事）、出雲絵梨奈（同係管理栄養士）

欠席者 [委員]

大矢健司、荒川正規、鈴木英雄、金子一郎、岡田絵美里

（順不同）

傍聴の可否 可

傍聴者の有無 無

議事

事務局 定刻となりましたので、ただいまから令和6年度第1回いきいき健康プランにっしん21推進委員会を開催します。

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

健康課長の西尾です。よろしくお願いいたします。

本日、5名の委員から欠席の連絡をいただいております、委員17名のうち、出席委員は現在12名です。

「日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第4条」により、委員数の1/2以上の出席がありますので、本日の会議は成立いたします。

はじめに、健康こども部部長 棚瀬よりあいさつをいたします。

部 長 あいさつ

事務局 議事に入る前に、配布資料の確認をさせていただきます。
（資料の確認）

事務局 今回が今年度初めての委員会ということで、委員17名のうち8名の方が新たに委員を務めていただくこととなりました。

本来ですと、お一人ずつに委嘱書を交付すべきところですが、お手元に配布させていただきましたので、これをもって委嘱書の交付に代えさせていただきます。任期は、令和6年4月から令和8年3月まででございます。

委員のご紹介につきましては、次第の裏に名簿をおつけしましたので、ご覧いただければと思います。事務局であります健康こども部担当者の名簿もつけさせていただきましたので、よろしくお願いします。また、オブザーバーとして株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所の職員が1名出席しています。

ここで、皆さまに一言ずつ自己紹介をいただきたいと思います。

委 員 自己紹介

事務局 ありがとうございます。

議題に入ります。議題（1）委員長・副委員長の選出についてです。日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第3条の規定で、委員長を委員の互選により選出する事となっていますが、委員長の選出についていかがいたしましょうか。

委 員 愛知学院大学教授の伊藤先生はこれまで海外で神経内科学の研究を行い、現在は大学において健康と疾患に関連した幅広い領域の教育や研究指導を行っていますことから、健康の分野に精通しておられる伊藤委員を推薦いたします。

事務局 ただいま推薦がありました、伊藤委員を委員長とすることに賛成の委員は、挙手をお願いします。

（挙手により賛成）

事務局 それでは、委員長を愛知学院大学健康科学部健康科学科教授でいらっしゃいます伊藤委員をお願いします。伊藤委員には委員長席へ移動をお願いします。

副委員長の選出につきましては、日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第3条第2項の規定で、委員のうちから委員長が指名することとなっております。伊藤委員長、副委員長のご指名をお願いいたします。

委員長 副委員長には東名古屋医師会日進支部代表の石山委員を指名します。

事務局 それでは、副委員長は東名古屋医師会日進支部代表の石山委員にお願いします。石山委員には副委員長席へ移動をお願いします。

事務局 委員長、副委員長が決まりましたので、委員長よりごあいさつをお願いします。

委員長 あいさつ

事務局 ありがとうございます。これで議題（１）が終わりました。つづきまして、議題（２）にうつりますが、ここからは伊藤委員長に議事の進行をお願いいたします。

委員長 では、議事に入ります。本委員会は傍聴が可能な会議となっています。本日傍聴希望者はありますか。

事務局 傍聴希望者はいません。

委員長 傍聴の申込みはありませんので、本日の会議の公開はなしとします。それでは、次第に従って議事を進めます。委員の皆様の闊達なご議論をお願いします。

議題（２）令和５年度事業実施状況について、事務局説明をお願いします。

事務局 説明（資料№.１－１、１－２）

委員長 議題（２）についてご質問、ご意見がありましたらお願いします。

委 員 子育てアプリの「Nぴよ」について詳細をお聞きしたいです。

事務局 令和６年３月から運用開始をしています。子育て情報の発信やマイナンバーカードと連携をして、市が保有する妊産婦や乳幼児に関する健診や予防接種の履歴をアプリで確認することができます。また、月齢や年齢に合わせた情報がプッシュ型で配信されます。

委員長 出産・子育てまるっと応援事業について補足事項があればお聞きしたいです。

事務局 出産・子育てまるっと応援事業とは令和５年２月から開始した事業で、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近なところで相談に応じ必要な支援につなげる、伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する事業になります。

妊娠届を提出された時に面談を行い、特に支援が必要そうな方については保健師の間で情報共有をして、積極的に支援等を行っております。

委員長 他にご質問はないようですので、議題（３）令和６年度事業実施計画について、事務局のほうからご説明をお願いします。

事務局 議題（３）令和６年度事業実施計画について説明（資料 No. ２-１、２-２）

委員長 ただいま説明のありましたことについて、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

委 員 成人保健に関することですが、どの市町村についてもがん検診の受診率が低いのがん検診の受診率向上にむけて工夫していると思いますが、日進市はどのような工夫をしているのでしょうか。

事務局 ４０歳以上の全市民に対して６月頃にがん検診受診券を個別にお送りしています。また、秋頃に節目年齢対象者に対してがん検診受診勧奨通知をお送りしています。

委 員 糖尿病の重症化予防対策としては、国保の方や後期高齢者の保険の方をレセプトから抽出して血糖値のヘモグロビンＡ１ｃが高値であり、受診歴が１年以上ない方、受診したことない方に対して個別の訪問や電話での受診勧奨を行っています。

委員長 他にご質問はないようですので、次に議題（４）第３次いきいき健康プランにしん２１について、事務局のほうからご説明をお願いします。

事務局 議題（４）第３次いきいき健康プランにしん２１について説明（資料 No. ３-１、３-２）

委員長 ただいま説明のありましたことについて、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

委 員 資料 No. ３-１の４５ページに記載されている目標値が１００％というのは現実離れしており、９９．４％など受診率が高いのに判定がＣばかりであるため、次回策定時にはもう少し下げてもいいと思います。

委 員 目標値についてですが、国も同じように数値目標として理想値を挙げていま

す。例えばたばこに関して未成年者の喫煙率は0%に設定をしています。同じに今回の受診率を理想値として1人もこぼさないというかたちで設定することは悪くないと思います。ただ、市が頑張って受診率を高くしているのに100%に達していないから「C」であるということに対しては、評価方法をもう少し見直すことも考えていいと思います。

委員 日進市は名古屋市の工業地帯と比べると自然豊かであり、天白川を健康増進のためにウォーキングしている方が多くいらっしゃいます。そういった日進市独自の強みを活かしたことを取り入れるといいと思います。

事務局 ウォーキングなど運動に関することに対して評価にあまり反映されていないことはご指摘のとおりだと思います。ウォーキングマップの周知など運動ができる環境づくりも次期計画の課題として検討してまいります。

委員長 資料 No. 3-1 の12ページに記載されている死亡の状況のがんに関して日進市の評価としては粗死亡率いわゆる人口10万単位に対して何人の方が疾患や部位別がんで亡くなっているのかを絞っていると思います。

例えば、たばこに対する規制がどんどん厳しくなり、喫煙者数や喫煙率は下がっています。しかし、粗死亡率からみると肺がんの死亡率は上がっています。たばこは止めても吸っても同じではないかという理論に関してどう答えるのかというのを学生に質問をしています。

この答えとしては、人口構成が重要になります。

がんというのは必ずしもたばこだけではなく、様々な原因があります。当然ながら年齢による影響を最も受けます。従って年齢による影響を受けるということは年齢構成が変化すれば粗死亡率も上昇します。

がんの場合高齢者人口が増加すれば当然ながら死亡率が上がってくるのが通常の統計になります。資料No. 3-2に記載されている国の第3次健康日本21の目標としている「年齢調整死亡率」ですが、これは人口の年齢構成を一定にして比較する方法になります。

がんの死亡率が国と比較して低いのは日進市の高齢者の割合が少ないからで、実際に低いのかは分からないのです。そのため日進市も国と同じ方法でやるべきではないかと思っています。

委員長 乳がんの受診率についてはあまり改善していませんが、罹患率は上がっております。乳がん検診に来ていただくため日進市としてやっていることはありますか。

事務局 現在お渡ししている資料ですが、計算方法が間違っているため低くなってい

ました。正しい受診率については約30%になっていますが、それでも50%には到達していない状況です。他の事業においても周知を図っているのですが、女性のデリケートなところというのもありますし、検査が痛いという悪いイメージを減らしていくことも考えています。また、乳幼児健診の時にもがん検診について周知していくことも現在行っております。

委員長 検診に来ていただくのが一番いいのですが、啓発の方法としてセルフチェックを広めていくのもいいと思います。

委員長 全ての議事は終了しました。その他、議事に関連する話題等で、健康づくり事業などについて各委員の皆様からご意見等をお聞きいただければと思います。

委 員 各委員との情報交換

委員長 皆様には貴重なご意見をいただくとともに、会の進行にご協力いただきありがとうございました。
それでは進行を事務局にお渡しいたします。

事務局 委員長ありがとうございました。委員の皆様には、活発なご議論をありがとうございました。
これをもちまして、令和6年度第1回いきいき健康プランにっしん21推進委員会を終了いたします。次回の開催は、12月下旬の午後2時を予定しております。日程が決定次第ご連絡いたします。
本日はありがとうございました。

(午後4時10分終了)